

保健学教育部における博士論文の提出要領（令和8年3月修了）

令和7年9月

1. 申請者は、事前に指導教員及び当該博士論文に係る関係者（共同研究者・共著者・出版社等）へ公表可否の確認を行うこと。

2. 申請までに保健学教育部が定めたeラーニングによる研究倫理教育教材の受講を完了すること。

3. 申請の必要条件

学位申請には、「A. 本人が筆頭著者（equal contribution も含む）となっている学位論文1編」または「B. 学位論文（Thesis）と本人が筆頭著者（equal contribution も含む）となっている関連論文1編以上」の提出を必要とする。なお、学位論文あるいは関連論文が印刷公表されていない場合は、関連論文の原稿と、論文掲載が確定（in press）したことがわかる手紙のコピーもしくはメールのコピーを添付すること。

4. 申請に必要な書類 【提出締切日 令和8年1月16日（金）】

各様式はホームページからダウンロードすること。

①学位申請書1部（甲様式1）、②学位論文提出の同意書1部（甲様式2）、③学位論文原稿（下記5. 博士論文の作成（審査用）参照）3部、④学位論文要旨表紙3部（甲様式3）、⑤学位論文要旨3部（甲様式4）（A4版縦型横書き；英語論文の場合は和文1, 200字程度、日本語論文の場合は英文400字程度で1枚にまとめること。）、⑥論文目録3部（甲様式5）、⑦履歴書3部（甲様式6）、⑧公表主論文別刷（学位論文に直接関わる内容を含み、その一部を構成する本人の著作論文）1部（コピー可）、参考論文の別刷は不要、⑨同意承諾書（公表論文が共著の場合）1部（甲様式7）

※ ⑧は、「A. 申請」については、提出不要

5. 博士論文の作成（審査用）

「A. 本人が筆頭著者（equal contribution も含む）となっている学位論文1編」を提出する場合

- 1) 使用する言語は、日本語または英語。
- 2) 表紙、中表紙、公表論文をファイルに托じて提出する。
- 3) 表紙には、タイトル、専攻名、著者名、指導教員名、学位取得年月（2026年3月）を記載する。なお、表紙のタイトル、著者名は本文が英語の場合は和文を、本文が日本語の場合は英文括弧書きで併記する。（見本参照）

「B. 学位論文（Thesis）と本人が筆頭著者（equal contribution も含む）となっている関連論文1編以上」を提出する場合

- 1) 使用する言語は、日本語または英語。
- 2) A4版縦型横書き、片面または両面で作成し、日本語・英語とも11ポイント、1枚1,200字程度で作成し、ファイルに托じて提出する。
- 3) 表紙、中表紙、①目次 ②要旨 ③学位論文の骨格となる公表主論文、参考論文、その他

の論文のリスト ④謝辞 ⑤略語一覧 ⑥研究の背景と目的 ⑦研究方法 ⑧研究結果
⑨考察（文献的考察を含む） ⑩結語 ⑪参考文献。図表は文章中の適当な場所に挿入すること。

- 4) 表紙には、タイトル、専攻名、著者名、指導教員名、学位取得年月（2026年3月）を記載する。なお、表紙のタイトル、著者名は本文が英語の場合は和文を、本文が日本語の場合は英文括弧書きで併記する。（見本参照）

6. 最終試験（公開発表会）

- 1) 最終試験は口述試問（公開発表）により行う。
- 2) 公開発表会は、発表30分、試問30分の合計60分を原則とする。

7. 博士論文の提出 【提出締切日 令和8年3月19日（木）】

教育部教授会で学位論文として適当であると認められた者は、以下を教務担当へ提出する。

- 1) 学位論文の全文データ（CD-R等）
- 2) 学位論文1部（製本・保管用）【※「A.申請」については、提出不要】

表紙（黒色、ハードカバー）・背表紙とも金文字にて表記

- ① 表紙には、タイトル、専攻名、著者名、指導教員名、学位取得年月（2026年3月）を記載する。なお、表紙のタイトル、著者名は本文が英語の場合は和文を、本文が日本語の場合は英文を括弧書きで併記する。
- ② 背表紙には、タイトル、著者名、学位取得年月を記載する。